

中村交響楽団 第82回定期演奏会

山下洋輔と奏でるラブソディ・イン・ブルー



2014年 7/13日

開場 / 13時30分 開演 / 14時

会場 / 四万十市立文化センター

プログラム

モーツァルト：交響曲第41番ハ長調 k.551 『ジュピター』

ヘンデル：『水上の音楽』より

ジョージ・ガーシュウィン：『ラブソディ・イン・ブルー』

ピアノ：山下洋輔

中村交響楽団 第82回 定期演奏会

山下洋輔と奏でるラプソディ・イン・ブルー

日時 / 2014年 7月13日(日) 開場 / 13時30分 開演 / 14時 会場 / 四万十市立文化センター

■山下 洋輔 (Yosuke Yamashita) piano

1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外の一流ジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。

2000年に発表した自作協奏曲を、佐渡裕の指揮により04年にイタリア・トリノで再演。06年オーネット・コールマンと、07年にはセシル・テイラーと共演。08年「ピアノ協奏曲第3番<エクスプローラー>」を発表。09年、一柳慧作曲「ピアノ協奏曲第4番 "JAZZ"」を世界初演。歴代メンバー総出演の「山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサート」を開く。

12年2月、古稀記念のコンサートをベトナム・ハノイで開催。11月、ソロピアノのCD『スパークリング・メモリーズ』リリース。13年9月、ニューヨーク・トリオ結成25周年アルバム『グランディオーソ』をリリースし、11月に記念ツアーを実施。

99年芸術選奨文部大臣賞、03年紫綬褒章、12年旭日小綬章受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。



■中村交響楽団

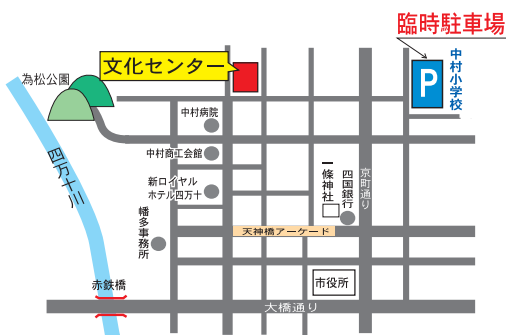
新響（現NHK交響楽団）にてN響の基礎を作り上げた指揮者ローゼンシュトックの下で斎藤秀雄らとヴィオラ奏者として活躍していた小島勝（1908-1997）が1946年に四万十市（旧中村市）にオーケストラを創設する。毎年夏に国内外からゲストを招いて定期演奏会を開催し、枚方フィルハーモニー管弦楽団とも交流を続ける。また地域、学校など幡多地域を中心に活動する。

1995年（H7）には「高知県文化賞」、1996年（H8）には「中村市功労賞」を受賞。

1996年創立50周年記念東京公演、2006年文化庁長官河合隼雄を招き60周年記念演奏会を開催。2008年小島勝生誕100年を記念しウィーン・フィル、コンサートマスターのライナー・キュッヒルとの共演を行う。2010年高知交響楽団との合同の演奏会を高知市と四万十市で行う。2013年9月、ベルリン・フィルのメンバーと交流演奏会を行う。近年、弦楽器の若手育成にも力を注いでいる。



[会場ご案内図]



※中村高校にも駐車可

○チケット取り扱い所○

市立中央公民館・市立図書館・市立文化センター
西土佐教育分室・市内楽器店・総合衣料田中屋
アピアさつき・サニーマート四万十店・鈴ハイヤー
澤近画廊

[お問合せ先]

四万十川国際音楽祭実行委員会

四万十市立中央公民館内 TEL 0880-34-7311

次回の演奏会のお知らせ

●クラシックの夕べ

～ドイツからの響き～

■日時 9月11日(木) 開場/18:30 開演/19:00

■会場 四万十市立文化センター

〈出演者〉 小林 秀子(ヴィオラ)
ヤツェック・クリムキューヴィッチ(ヴァイオリン)
畠中 真理子(ピアノ)

三井住友海上文化財団「地域住民のためのコンサート」

●弦楽四重奏の新しい地平

～たった4人のオーケストラ～

■日時 12月11日(木) 開場/18:30 開演/19:00

■会場 四万十市立文化センター

〈出演者〉 モルゴア・クアルテット